

**平成27年度
まちづくり活動の
あゆみ**

新治地区まちづくり協議会

はじめに

地域の個性を活かしたまちづくりを進めることでコミュニティの充実・強化を図り、地域の課題解決と住みよい活力のある地域を実現する事を目的として、平成21年の夏に新治地区まちづくり協議会は発足いたしました。

以来、様々な議論を重ね、まちづくり活動を実施して参りました。まちづくり協議会員をはじめ、地域の皆様方には事業の実施に際して、格別なるご協力をいただき誠にありがとうございました。

本紙では、平成27年度で実施された当協議会の活動概要について紹介いたします。

平成27年度「新治地区まちづくり協議会」会議の日程

平成27年	4月22日	第33回協議会	役場新治支所3階	講義室
	5月26日	第8回役員会	役場新治支所3階	研修室
	6月4日	第34回協議会	役場新治支所3階	講義室
	8月11日	第35回協議会	役場新治支所3階	講義室
	10月16日	第36回協議会・懇親会	奥平温泉「遊神館」	
	11月26日	第37回協議会	役場新治支所3階	講義室
平成28年	1月27日	第38回協議会	役場新治支所3階	講義室
	3月16日	第39回協議会	役場新治支所3階	講義室

新治地区まちづくり協議会活動紹介

新治地区まちづくり協議会が地域の方々と協働で行っている、「まちづくり活動」をみなさんに知ってもらうために紹介いたします。

○通学路の安全確保と故郷の自然風景づくり

イノシシの出るような桑畑は、お花畑に生まれかわり4年目になりました。

今年も多くの区民の協力で植栽され、ケイトウとひまわりの花がいっぱい咲きました。毎日元気に通学する児童をやさしく応援しているようです。暑い夏に、車を止めて見てくれる人もいました。



↑ 通学路に咲くケイトウの花



↑ 新巻区民による草刈りと植栽作業

○大田和牧場 花の山づくり



↑ 草刈り作業



猿ヶ京温泉大田和牧場跡地は、多くの区民によって整備が行われてきました。地域住民が一体となり花木を植栽し、継続して管理することで、コミュニティづくりの推進と温泉地としての付加価値を高めることを目的としています。

○布施・河原地内植栽活動 (国道17号線沿い)

布施・河原地区住民による活動を通じて、国道沿いを花で飾り景観美化と人々をもてなすことを目的にしています。

春と秋に植栽を行い、毎年70名前後の地区住民が参加して、地域住民のコミュニティづくりに資する活動が行われています。



← 植栽の準備 ↑ 草取り作業

新治地区まちづくり協議会が地域の方々と協働で行っている、「まちづくり活動」をみなさんに知ってもらうために紹介いたします。

〇一之宮地蔵尊の周辺整備活動



↑ライトアップされた一之宮地蔵尊の桜

野仏8番所一之宮地蔵尊の周辺を、地域住民の協力を得て整備し環境美化を行いました。春は桜を楽しみ、秋は稲穂の豊作を祝います。

地域住民の憩いの場として、また、観光のスポットとして今後もより良い環境づくりに貢献したいと思います。

↓秋の一之宮地蔵尊



←地域住民の作業



〇「ゆじゅく茶や」を利用した地域活性化イベント



↑「ゆじゅく茶や」の外観

10月17日（土曜日）午後2時より、昨年に引き続きまして、生田流師範大屋洋子さんの箏・三絃の演奏会を開催いたしました。

“ゆじゅく茶や”は、今年の12月で開店4周年を迎えます。新治地区まちづくり協議会のご協力を頂いて、毎週土・日曜の昼間の営業を続けてまいりました。平成26年4月から平成27年3月まで、1年間の御来場者数は、2,611人。平成27年4月から平成27年8月までの来場者は、1,084人になります。



←店内の様子

新治地区まちづくり協議会が地域の方々と協働で行っている、「まちづくり活動」を地域の方々に知ってもらうために紹介いたします。

○花桃の里観光案内看板整備（吹路）

吹路の住民は、自然環境を活かした花桃の里にするため、花桃の植栽や草刈り作業など維持管理を行うことで、地域コミュニティづくりをしています。

花桃の開花時期には、『吹路花桃の里』の案内看板も国道17号線沿いに設置してありますので、多くの人に見ていただきたいと思います。



← 作製された案内看板



← 住民による草刈り作業

○多様な生息地の修復活動（谷地）

たくみの里にあるホタルやとんぼが飛び交う水田や散策路・水路を地域住民が協力して修復活動を行っています。地域の一体的な多様性を一層活かして、来訪者との交流を深め、里地景観の保全に取り組みたいと思います。



← 作業の様子

○ダリア花園造成活動（恋越）



→ 造成の様子

恋越地区の花壇づくりも今年度で5箇所になりました。子供会や雨見会のみなさんに応援していただき、間もなく造成も終了します。

町道沿いを通ったときには、必ずいずれかの花壇で花が見られるように植栽・管理を続けていきたいと思っています。

新治地区まちづくり協議会が地域の方々と協働で行っている、「まちづくり活動」を地域の方々に知ってもらうために紹介いたします。

○おらが里地元の宝物で町づくり

新治地区は古来より交通の要所として、人々の往来がにぎやかな里でした。歴史的・民族的な文化財や遺物、三国街道という文化遺産も残されています。これらの遺産を掘り起こし、地域住民や観光客のみなさんに発信しています。

また、町内の学校はもちろん、たくみの里に来る県内・関東の小中学生にも学習教材として提供しています。こうした地域の歴史的宝物を発掘・展示することを中心に活動しています。



←上毛高原駅構内の展示スペース



←イベントの参加者



←県内小学生見学風景

○押出（羽場）の分離帯植栽活動

にいほる小菊の会が、設立されて早5年が経過しました。会員のみさんの努力により、1年を通して花飾りが行われて「あそこは、綺麗ですね。」と励ましの言葉をいただくようになりました。今年度も6月からほうき草、11月からピオラを飾っています。本会の活動にご賛同いただける方を募集しています。



←草取り作業の様子



←ピオラが植えられた花壇

新治地区まちづくり協議会が地域の方々と協働で行っている、「まちづくり活動」を地域の方々に知ってもらうために紹介いたします。

○花桃とやまぶきの植栽活動（赤谷）

赤谷地区では、耕作放棄地や原野等に花木の植栽をしています。地域の景観が少しでも良くなり、住民が花を楽しめるように頑張っています。



←やまぶきの植栽の様子



←重機等による作業

○たくみの里庄屋通りの環境美化（須川）

たくみの里庄屋通り沿いの旧保育園に、昨年度は百合の球根を2,000株植栽しました。

今回は、隣接する花壇を増やして、年間を通して花の咲く地域にするための活動をして、環境美化に努めています。



←綺麗に整備された花壇

○雷電神社の周辺整備（塩原）

雷電神社周辺や、集会所前の花壇を整備して、花木の植栽をしています。今年度は、町道沿いの花壇への植栽や草刈りを始めました。



←花が植栽された花壇



←作業の様子

新治地区まちづくり協議会が地域の方々と協働で行っている、「まちづくり活動」を地域の方々に知ってもらうために紹介いたします。

○駒形地域周辺整備活動（笠原）

たくみの里の観光スポットとして、里山の風景を維持し、より良いところとなるよう球根の植栽や草刈りを手分けして行っています。昨年は、多くの花が開花し、今年もたくさんの花が咲くことを期待しています。

看板を立ててご案内→



○塩原太助翁の記念公園植栽と遺徳伝承活動（下新田）

上毛の五偉人塩原太助翁の遺徳を偲ぶとともに、翁の残された公德心を語り継ぎ、再び世に出す諸行事を通じて多くの人々に知っていただき、町への観光客の増加と地域の活性化を図っています。

→
ツツジの植栽活動



→
会館にて踊りの披露



○遊休農地活用『伊賀野の花畑』植栽活動（下羽場）

伊賀野の花畑では、地域の皆様のご協力を得て、現在約7,000㎡の土地にほうき草と小菊を植栽しています。畑の荒廃を防ぐとともに、地区の景観と相まって多くの人々に訪れてもらえるようになってきました。

→
観賞に訪れてくれた人達



→
箒作りの皆さん





～ たくみの里 ～

発	行	新治地区まちづくり協議会
代	表	者 会長 利根川 太郎
事	務	局 みなかみ町役場まちづくり交流課 地域振興グループ
電	話	0278-25-5029 (直通)